

## 千葉県建設技術センター保管登録時によくある間違いとその対処方法

当センターでは**発注者の検査に合格した電子成果品(CD)を保管登録の対象**とし、登録前に工事管理ファイル「INDEX\_C.XML」と業務管理ファイル「INDEX\_D.XML」を確認しています。その中で、見受けられる間違いの多い項目と対処方法の例を下記に記載しますので、今後の電子成果品作成時に参考にして下さい。  
 ※管理ファイルに記入する内容は、契約図書と合致していなければなりません。また、記入項目の必要度・注意事項等は電子納品作成支援ソフトに依存せず、各種要領・基準で確認して下さい。

分類	項目	よくある間違い	対処方法
その他	CDラベル	シールやテプラ等を貼り付けている。	電子納品運用ガイドラインではシールなどを貼り付けることを禁止しています。CDラベル印刷用プリンターをお持ちでない方は、発注者と協議の上、フェルトペンなどCDを傷つけない方法で直接記入して下さい。(ボールペンで記入するとCDの記録面まで到達する傷ができ読み込みなくなります。)
	申請内容・データ作成方法	管理的委託業務を委託業務として作成されている。	除草、清掃、施設点検等の管理的委託業務は「工事」として扱います。
	メディア種類	CD-R以外で作成している。	電子媒体は「CD-R」が基本とされています。ただし、受発注者間協議により、やむを得ない場合のみ「DVD-R」が認められていますが、上書き可能な「CD-RW」「DVD-RW」は禁止です。なるべくCD-Rに収まるように成果品を作成して下さい。データ量が増える要因として、写真を高画質で撮影したり、過大な撮影(提出)頻度などが挙げられます。また、電子成果品として不必要なデータを格納している事例もありますので、業務着手前に事前協議を行い、電子成果品対象書類を決定することによりデータ量を節約できます。
	CDリードエラー	CDの破損・書き込みエラー等。	ライティングソフトに依存し、書き込んだパソコン以外では読み込めない場合があります。また、CD-Rの不良も考えられます。提出前に作成したパソコン以外でも読み込み可能か確認して下さい。
	CD枚数	申請と納品枚数の相違。	申請枚数に対し、納品枚数が増えた場合は、当センターへお電話にて枚数の変更を依頼してください。 ※DVD-Rを納品する場合は、DVD-R内の内容量を700MB(0.7GB)で割り返したCD換算枚数となります。
	フォルダ構成	「DISK1」など任意フォルダを書き込んでいる。	CDのルート直下に「INDEX_C.XML」や「INDE_C04.DTD」、必要ファイルがコピーされていることを確認して下さい。 ※電子納品作成支援ソフトから出力された任意フォルダ(DISK1等)は不要です。
基礎情報	形式エラー	千葉県で定められた形式で作成されていない。または、不要なフォルダ・ファイルが含まれている。	千葉県電子納品運用ガイドライン、工事完成図書の電子納品要領(案)、土木設計業務等の電子納品要領(案)等に基づいて電子成果品を作成して下さい。(業務中に作成したデータをそのままCDに格納しただけではお預かりできません)
	メディア総枚数	提出CD枚数との相違。	提出した電子媒体の総枚数を記入します。
工事(業務)件名等	適用要領基準	適用した要領・基準の版以外を記入している。	適用した要領・基準の版を記入します。 千葉県が適用する版は千葉県「電子納品運用ガイドライン」にてご確認ください。
	発注年度	発注年と発注年度を勘違いしている。	発注年度を西暦4桁で記入します。年度切替は4月1日になります。 例)2022年3月11日契約→2021年度
	工事番号・設計書コード	設計書鏡の任意番号を記入している。または、未記入。	発注者が定める番号を記入します。番号は発注者へお問い合わせ下さい。
	工事(業務)名称	「( )」の記入漏れや誤記がある。	契約図書に記載されている工事(業務)名称を記入します。 ※令和〇年度等の記入は不要です。また、括弧等も正しく入力して下さい。
	工事(業務)実績システムバージョン	未記入、または存在しない番号を記入している。	管理項目の記入で参照しているシステムバージョンを記入します。 ※国土交通省 国土技術政策総合研究所のコード表を参照する場合、CORINSは「6.0」、TECRISは「4.0」と記入します。
	住所コード	契約箇所(発注者所在地)を記入している。	工事(業務)箇所における市町村コードを記入します。
	住所	字名の記入漏れがある。または、路線河海名等不要な項目が記入されている。	契約図書に記載されている工事(業務)箇所を記入します。 ※契約図書に字名まで記載されている場合は字名まで記入します。但し、路線名や河川名等はここへは記入しません。 例)千葉市中央区出洲港地先
契約日・工期開始日(終了日)	契約日と工期開始日が合わない。	契約図書に基づき記入します。特に契約日と工期開始日の関係に注意して下さい。	
場所情報	対象水系路線名	未記入、または「その他」と記入している。	契約図書に記載されている路線河海名を記入します。 ※当センターの申請項目に該当する名称がない場合は申請上「その他」を選択しますが、管理ファイル(XML)には正式名を記入する必要があります。
	境界座標情報	未記入、または「99999999」と記入している。	国土地理院の「境界座標入力支援サービス」WEBページ等から取得して下さい。当センターホームページの「リンク」からWEBページへ飛ぶことができます。 ※「99999999」と記入してよいのは、特定の地域に該当しない工事(業務)に限ります。(システム開発業務など)
施設情報等	施設名称	対象水系路線名や構造物名を記入している。	契約図書に記載のない場合は記入する必要はありません。
発注者情報(工事の場合)	大分類、中分類、小分類	小分類に「担当課」や「その他」と記入している。または旧事務所名を記入している。	CORINSの発注機関コード一覧表に基づき記入します。 ただし、コード表の中分類を大分類へ、小分類を中分類へ、細分類を小分類へ記入します。 ※現時点でCORINSの発注機関コードが現在の事務所名に対応していないため、現在の事務所名へは手入力等で対応して下さい。 ※小分類が無いものは記載の必要はありません。 例)大分類:千葉県、中分類:流山区画整理事務所、小分類: